



# 基本目標・数値目標・施策体系



基本目標	数値目標	実績値		目標値
		令和元年度	令和7年度	令和8年度
1	成人の週1回以上のスポーツ実施率	40.6%	46.0%	65.0%
2	国民体育大会の神奈川県代表選手のうち、本市から選出される選手の割合	4.0%	4.6%	10.0%
3	公共スポーツ施設の利用者数	1,529,937人	1,361,343人	1,800,000人
	市立小・中学校体育施設の利用者数	204,009人	185,034人	240,000人

令和6年度実績

## 〈施策の体系図〉

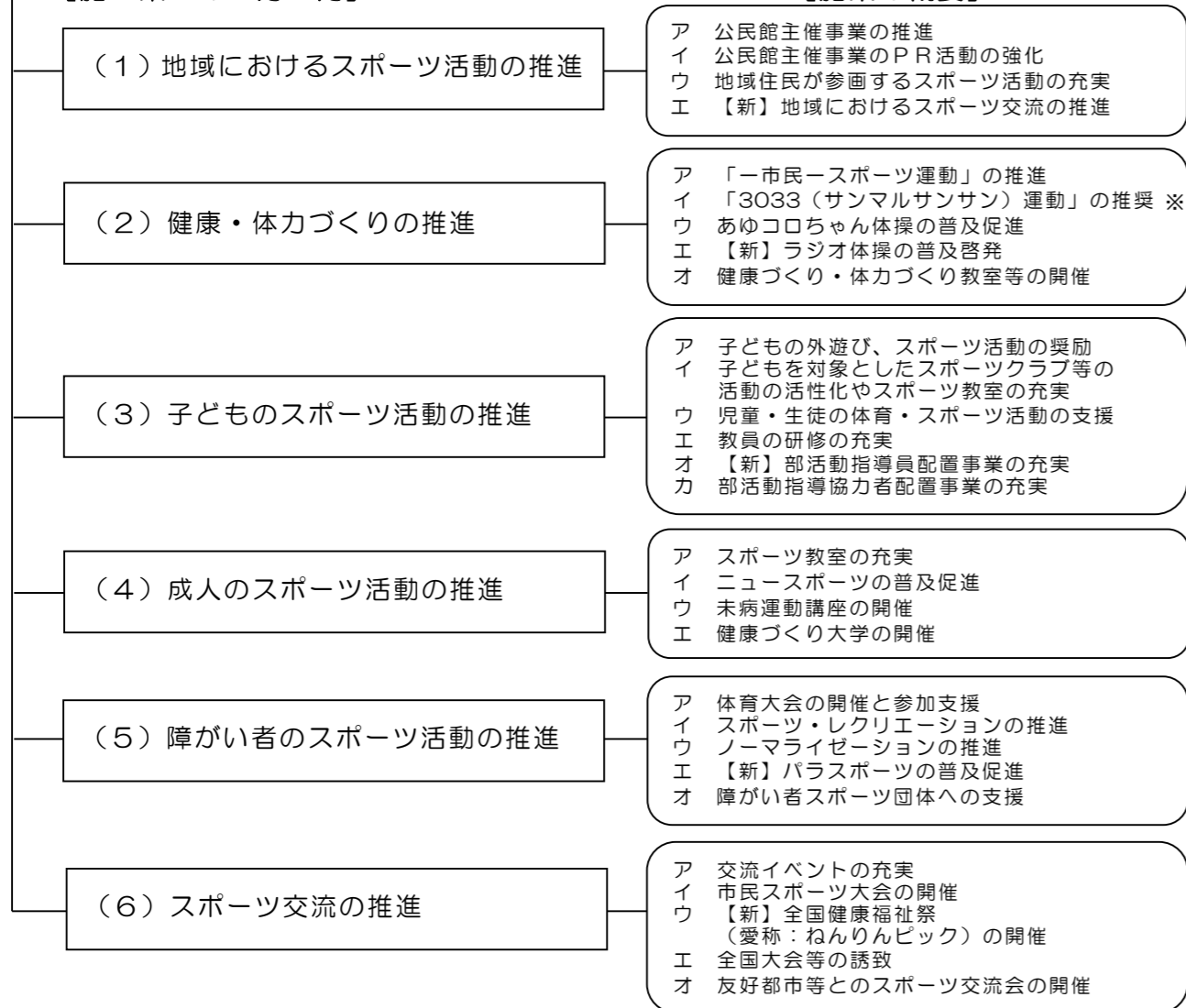
### 基本目標1 みんなで楽しめるスポーツ活動の推進

関連するSDGs



#### 【施策の方向】

#### 【施策の概要】



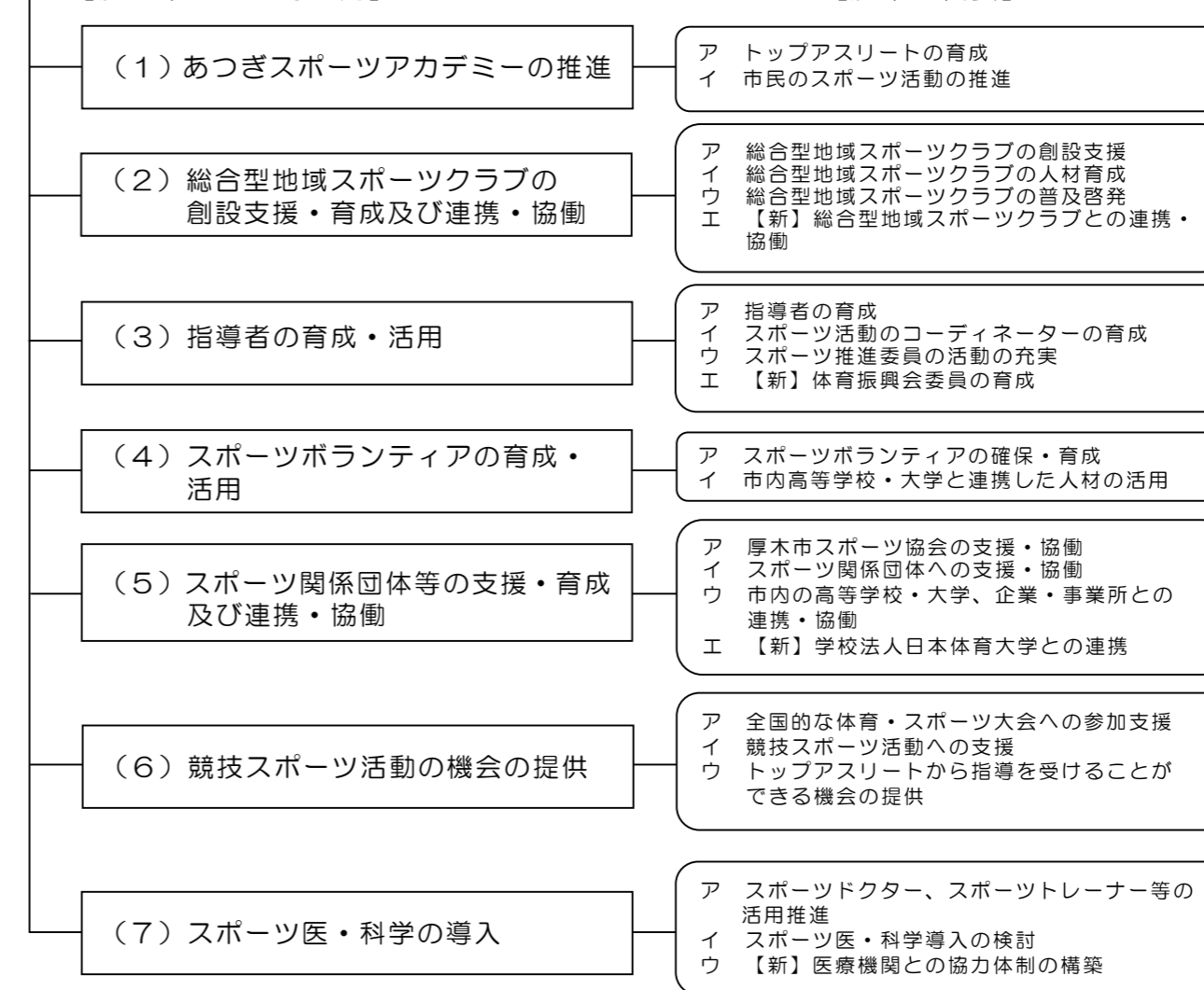
### 基本目標2 スポーツ活動を支える仕組みづくり

関連するSDGs



#### 【施策の方向】

#### 【施策の概要】



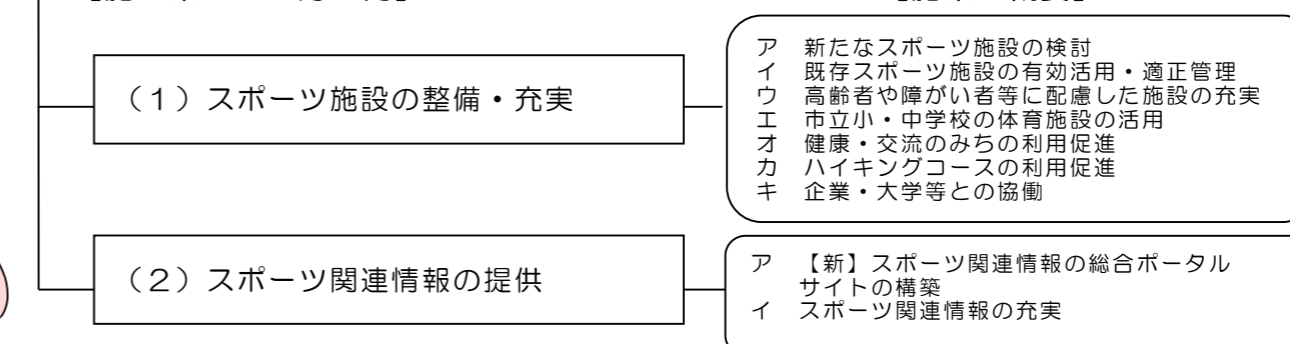
### 基本目標3 スポーツ活動を広げる環境づくり

関連するSDGs



#### 【施策の方向】

#### 【施策の概要】



※3033(サンマルサンサン)運動 神奈川県が推進する取組。1日30分、週3回、3ヶ月継続して運動やスポーツを行い、運動やスポーツをくらしの一部として習慣化します。



第2次厚木市スポーツ推進計画の取組状況について（令和7年度）

本計画は、第10次厚木市総合計画及び第2次厚木市教育振興基本計画に掲げる目標を実現するための具体的な取組等を定めた個別計画であり、計画期間は、令和3年度から令和8年度までの6年間とし、60の施策の概要から市民のスポーツ活動を推進するもの。具体的な取組については次のとおり。

令和8年2月1日時点

基本目標	施策の方向		施策の概要	事業関係課等	取組
地域におけるスポーツ活動の推進	1	公民館主催事業の推進	各地区公民館	春季健康まつり、地区運動会、ソフトバレーボール大会、ニュースポーツ教室、モルック交流大会、イスヨガ、心と体の健康講座、歩け歩け大会、ターゲット・バードゴルフ大会、グラウンド・ゴルフ大会、モルック大会、合同駅伝大会、秋季健康まつり、自治会対抗ボウリング大会、生涯スポーツ推進事業、モルック・カーレット・スクエアステップ体験、モルック体験・教室、スポーツ体験会、スポーツ教室、秋のウォーキング、ベースボール5体験会、スポーツ祭、ファミリーバドミントン大会、バウンズボール教室・大会、ハイキング等を実施	
		2	公民館主催事業のPR活動の強化	各地区公民館	
	3	地域住民が参画するスポーツ活動の充実	スポーツ魅力創造課	《サッカー教室（80人）》 厚木はやぶさFCが厚木市立保育所（全4園）を対象に実施	
			睦合西公民館	《ふらっとスポーツ 4回（72人）》 参加者がともに活動（バドミントン、卓球など）することにより、ふれあいを深め、コミュニティづくりを推進するため実施	
4	地域におけるスポーツ交流の推進	玉川公民館	《夏季スカットボール大会（43人）》、《秋季スカットボール大会（46人）》 玉川地区在住の高齢者を対象に、健康増進及び交流促進を図るため実施		
		スポーツ魅力創造課	スポーツ備品の貸し出しを行い、スポーツ交流の促進を図った。		
健康・体力づくりの推進	5	「一市民一スポーツ運動」の推進	スポーツ魅力創造課	大会時に横断幕やのぼり旗を掲出し、一市民一スポーツ運動の啓発活動を行う。併せて県のスポーツ推進運動「3033運動」も周知した。	
		6	「3033（サンマルサンサン）運動」の推奨	健康医療課	《カラダ快活☆講座 19回（396人）》 健康あつぎ推進リーダーによる運動を含めた「健康食育あつぎプラン」で取り組む身体活動・運動習慣に関する講座を実施
	7	あゆコロちゃん体操の普及促進	健康医療課	《あゆコロちゃん体操指導員講座 14回（618人）》 若年層の体力低下、中高年のメタボリックシンドローム及び高齢者の生活機能の低下など、現代の健康上の課題を解決するため、気軽に楽しく行うことができる「新あつぎ市民健康体操（通称：あゆコロちゃん体操）」を継続的に市民へ普及。健康保持・増進を図るとともに健康寿命の延伸や「健幸生活」に繋げていくことを目的とした講座を実施。	
	8	【新】ラジオ体操の普及啓発	スポーツ魅力創造課	スポーツなじみDAY開始前に、準備運動としてラジオ体操を実施した。	
			南毛利公民館	毛利台小学校にて2学期開始前7日間の8時～8時20分頃に児童、地域の方と一緒にラジオ体操を実施し、生活リズムを整えた。（782人）	
	9	健康づくり・体力づくり教室等の開催	健康医療課	《健康スイミング事業（春：231人、秋：673人、冬：未終了）》 日常生活で運動する機会の少ない障がい者、障がい児及び高齢者の健康の維持・増進等を図ることを目的とし実施  一般健康教育 《女性のためのフィットネスプログラム（ズンバ、ズンバゴールド、バレトン、ファットバーン） 20回（10回×2コース）（302人）》、《キックボクシング・エクササイズ 2回（70人）》、《40sからの本気ストレッチ 1回（24人）》 地区健康教育 《始めるなら今がチャンス！スキマFIT over 40 5回（76人）》 病態別健康教育 《血圧改善3DAYSプログラム 3回（52人）》 市民への一般健康教育として、運動プログラムを実施し、運動習慣を身に付けるとともに、生活習慣病の予防や健康に対する知識を高めた。	
			国保年金課	《あつぎSDGs フェスティバル ロコモテスト（90人）》、《出前講座 ロコモチェック・ロコトレ（19人）》 ロコモティブシンドロームの発症予防を目的に、自己の健康管理を見直すための機会を提供するため、ロコモ度テスト及びロコトレ等を実施。	

1 子どものスポーツ活動の推進	10	子どもの外遊び、スポーツ活動の奨励	青少年課	子ども会会員で構成された、ソフトボール5チーム、ドッジボール6チームが出場した。 大会参加者数(選手183人、育成者54人) ※なお当日は、ソフトボール第一試合、ドッジボール第二試合終了後、雨天のため終了した。
	11	子どもを対象としたスポーツクラブ等の活動の活性化やスポーツ教室の充実	(公財)厚木市スポーツ協会	《スポーツ教室(31教室)(実施中・実施前含む)》 《ハンドボール教室ほか(人数集計中)》 《スポーツフェスティバル「スポーツチャレンジデー」》 《走り方教室、忍者学校、親子運動遊び教室、ソフトテニス体験教室、小学生ソフトテニス大会(127人)》
			厚木南公民館	《手話ダンス教室(111人)》 《盆おどり教室(200人)》 《ラジオ体操(386人)》 《走り方教室(80人)》 《卓球教室(20人予定)》 未来を担う子どもたちが心身ともに健全に育つことが出来ることを目的に各種事業を実施
	12	児童・生徒の体育・スポーツ活動の支援	スポーツ魅力創造課	《スポーツキャンプイン日体大(19人)》 市内在住の小学4～6年生を対象に学校法人日本体育大学を訪問し、トップレベルの指導者や選手から講義や実技指導を受けた。 《木下テーブルテニスクラブトップアスリートによる卓球クリニック(115人)》 《元プロ野球選手による少年野球クリニック(123人)》 《湘南ユナイテッドBC プロバスケットボール観戦招待》 小中学生とその保護者を対象に湘南ユナイテッドBC公式戦へ招待 《湘南ベルマーレ Jリーグ観戦招待》 小中学生及び高校生を対象に湘南ベルマーレJリーグ戦に招待 《あつぎマラソン・あつぎ駅伝競走大会(85人)》 子ども達の日常生活の中でのスポーツ活動に対する関心を高め、参加者相互の交流を深めるとともに体力の向上と心身の健全な育成を図った。 ・あつぎマラソン(3kmの部※中学生対象) ※1km及び1.5km(小学生対象)は雨天のため中止。 《あつぎ駅伝競走大会小学生の部(19チーム76人)》 《厚木はやぶさFC連携事業 市立保育園サッカー教室(80人)》 厚木市立保育園の園児を対象としたはやぶさサッカー教室
2 みんなで楽しめるスポーツ活動の推進	13	教員の研修の充実	教育指導課	《学校体育指導者研修講座(小学校1人 中学校2人)》、《体力向上研修集中講座(小学校23人 中学校13人)》、《学校の保健体育授業改善のための研修講座(中学校13人)》、《学校の体育授業改善のための研修講座(小学校23人)》、《県央地区学校体育指導者講習会(小学校23人 中学校13人)》 体育・保健体育科教員を対象とする研修会を実施するとともに、県教育委員会主催の研修会等に参加
			教育研究所	《寺子屋講座「多様な動きを引き出す準備運動とマット運動の指導法」(14人)》 市が教職員を対象に実施する希望制教員研修で、体を動かすことが苦手な子どもへの理解や関わり方や運動指導場面で大切にしたいポイント・工夫点を事例とともに学んだ。
	14	【新】部活動指導員配置事業の充実	教育指導課	5人の部活動指導員を5校に配置し、部活動の指導、運営を行った。 学校教育を理解し、教育委員会の教育方針に協力できる者で、専門的知識及び技能を有し、生徒に適切な指導ができる指導員を学校に配置する。 ソフトテニス部、陸上部、卓球部、バスケットボール部、吹奏楽部
	15	部活動指導協力者配置事業の充実	教育指導課	《部活動指導協力者の派遣(13校 2,122回 55人)》 中学校部活動をより活発かつ効果的に運営するため、各学校の実情に応じ専門的知識と技能を有する外部の指導協力者を部活動顧問の協力者として派遣。各学校の実情に応じ、部活動指導協力者を派遣することができた。令和8年2月時点
3 成人のスポーツ活動の推進	16	スポーツ教室の充実	(公財)厚木市スポーツ協会	幅広い年齢層を対象とした事業を19教室開催(実施中・実施前含む)した。
	17	ニュースポーツの普及促進	スポーツ魅力創造課	《スポーツなじみDAY(773人)※3月14日に第3回を実施予定》 《あつぎスポーツレクリエーションフェスティバル(1,510人)》 スポーツ活動の普及奨励により健康体力づくりの増進を図った。 また、物品の貸し出しを行い、ニュースポーツの普及促進を図った。
	18	未病運動講座の開催	観光振興課	《温泉WELLNESSYOGA(20人)》 《ココロとカラダ整う 茶道温泉リトリート(17人)》 《野菜教室 イチゴを学ぶ(実施予定)》
	19	健康づくり大学の開催	観光振興課	本市の観光資源である食や温泉を組み合わせた健康増進プログラムを実施

障がい者のスポーツ活動の推進	20	体育大会の開催と参加支援	障がい福祉課	《障がい者体育大会 (378人)》
			スポーツ魅力創造課	全国大会や国際大会(障がい者スポーツ含む。)などへの市民の参加を支援した。(151件(うち国際大会6件)令和8年2月時点)
	21	スポーツ・レクリエーションの推進	スポーツ魅力創造課	障がいのあるなしにかかわらず、共に実施できるスポーツの魅力をいかし、様々な人々との相互理解が深められるよう、スポーツなじみDAY(3回目)と神奈川リハビリテーションセンター主催のパラスポーツ体験会を同時開催し、パラスポーツのPRを行う。(3月14日開催予定)
	22	ノーマライゼーションの推進	スポーツ魅力創造課	木下テニススクラブ トップアスリート卓球クリニック実施時に、車椅子プレイヤーの方も参加できるよう、会場レイアウトや、当日の受付案内方法に配慮を行い、車椅子プレイヤー2人の参加を受け入れた。
	23	【新】パラスポーツの普及促進	スポーツ魅力創造課	スポーツなじみDAY(3回目)と神奈川リハビリテーションセンター主催のパラスポーツ体験会を同時開催し、パラスポーツのPRを行う。(3月14日開催予定)
24	障がい者スポーツ団体への支援	障がい福祉課	神奈川県障害者スポーツ大会事業のため神奈川県障がい者スポーツ協会に補助金を交付(1件)	
スポーツ交流の推進	25	交流イベントの充実	スポーツ魅力創造課	《スポーツなじみDAY》、《スポーツレクリエーションフェスティバル》 地域は異なるが同じスポーツに取り組む市民のスポーツ交流を通して競技力の向上を図るため実施
			(公財)厚木市スポーツ協会	《スポーツ人のつどい》 スポーツ関係者が一堂に会し、スポーツ協会功労者の表彰をするとともに、参加者相互の情報交換と交流の促進を図るため実施
	26	市民スポーツ大会の開催	スポーツ魅力創造課	《市民スポーツ大会》、《あつぎマラソン》、《あつぎ駅伝競走大会》、《モルックジャパンオープン》、《あつぎアーバンスポーツフェスティバル》 市民の体力、競技力の向上と住民相互の交流を図ることを目的に実施 ※モルックジャパンオープン、あつぎアーバンスポーツフェスティバルは市制70周年記念事業に該当するもの。
			(公財)厚木市スポーツ協会	《競技別選手権大会(24大会)(5,127人)》 競技力の向上及び参加選手の相互交流を図るため、加盟団体との共催により開催した。
				《中学生ソフトテニス大会》、《小学生サッカー大会》、《少年野球大会》、《小学生ソフトボール大会》、《小・中学生バスケットボール大会》、《中学生卓球大会》、《小・中学生剣道演武大会》 競技力の向上及び参加選手の相互交流を図るため実施
				《月例マラソン》 体力の向上と心身の健全な育成及び参加選手の相互交流を図るため小学生から一般までを対象に実施 《ウォーキング大会》 生涯スポーツの更なる振興と市民の健康増進を図るため実施 《スポーツフェスティバル》 子どもの体力向上と元気な子どもの育成を図るため実施
		【新】全国健康福祉祭(愛称:ねんりんピック)の開催	スポーツ魅力創造課	令和4年度で神奈川県での開催は終了
	27	全国大会等の誘致	スポーツ魅力創造課	厚木市内でスポーツ大会を開催する団体に対し、予算の範囲内で補助金を交付した。(関東大会規模1件、全国大会規模1件)
28	友好都市等とのスポーツ交流会の開催	スポーツ魅力創造課	国内友好都市(北海道網走市)で開催されたオホーツク網走マラソンへの選手派遣(選手2人、監督1人、随員1人)。あつぎマラソンへの受入れ(秋田県横手市選手2人、監督1人、随員1人)。	
		(公財)厚木市スポーツ協会	《社会人軟式野球交流試合》 スポーツを通じての交流を促進し、他市との親善と友好を深めるとともに、スポーツ事業の更なる推進を図ることを目的に事業を実施。	
		企画政策課	中国揚州友好都市サッカー交流試合へ市内高校生を派遣 国内外の友好都市等との交流を促進するため、訪問団の受入及び派遣を行い、市民相互の交流活動を推進した。	
			国際交流事業補助金 交付件数:5件 民間交流の活性化を図るため、海外友好都市等との国際交流事業を行う市民団体及び市内大学に対し、要綱に基づき補助金を交付した。 【交付団体】 湘北短期大学、厚木市卓球協会、厚木剣道連盟、漢東インターナショナルスクール交流協会	
	国内友好都市交流事業補助金 交付件数:2件 市民による国内友好都市間交流の活性化を図るため、国内友好都市との交流事業を行う市民団体に対し、要綱に基づき補助金を交付した。 【交付団体】 厚木市バスケットボール協会、厚木横手リレーマラソン実行委員会			

あつぎスポーツアカデミーの推進	29	トップアスリートの育成	スポーツ魅力創造課 (公財)厚木市スポーツ協会	スポーツ協会に対して、あつぎスポーツアカデミー補助金を交付し、必要に応じて事業開催の支援を行った。 《小学生フェンシングアカデミー》、《中学生サッカーアカデミー》、《ボールの投げ方アカデミー》、《リズムトレーニングアカデミー》、《中学生ソフトテニスアカデミー》、《中学生軟式野球アカデミー》、《キッズ野球アカデミー》、《中学生バレーボールアカデミー》、《中学生長距離アカデミー》、《小学生バドミントンアカデミー》、《小学生バスケットボールアカデミー》 トップアスリートの育成を目指して、小中学生を対象として実施
	30	市民のスポーツ活動の推進	スポーツ魅力創造課	《厚木はやぶさFC連携事業 市立保育園サッカー教室(80人)》 《木下テニスクラブ トップアスリート卓球クリニック(115人)》 《元プロ野球選手による少年野球クリニック(123人)》 《さつきラン&ウォーク2025(24人)》 《日本体育大学連携事業2025スポーツキャンプ イン 日体大(19人)》 《オクトーバー・ラン&ウォーク2025(117人)》
総合型地域スポーツクラブ創設支援・育成及び連携・協働	31	総合型地域スポーツクラブの創設支援	スポーツ魅力創造課	総合型地域スポーツクラブ創設に該当する団体はなかった。
	32	総合型地域スポーツクラブの人材育成	スポーツ魅力創造課	県との連携により、必要に応じた総合型地域スポーツクラブの人材育成を図った。
	33	総合型地域スポーツクラブの普及啓発	スポーツ魅力創造課	総合型地域スポーツクラブ(SCDスポーツクラブ)が主催するイベント等について、公民館だより等を活用し、周知活動の支援を実施した。また、学校でのクラブ周知活動を認め、支援の幅を広げた。
	34	【新】総合型地域スポーツクラブとの連携・協働	スポーツ魅力創造課	あつぎスポーツレクリエーションフェスティバルを、SCDスポーツクラブ(厚木はやぶさFC)と合同でスポーツイベントを実施した。
指導者の育成・活用	35	指導者の育成	(公財)厚木市スポーツ協会	《スポーツセミナー》 スポーツ活動において必要とされる知識の習得を目的に、研修講座を開催。 《指導者養成助成》 競技団体が指導者及び審判の育成を目的として組織的、計画的に実施する事業に対し、その経費の一部を助成。
	36	スポーツ活動のコーディネーターの育成	スポーツ魅力創造課	研修会開催、各種スポーツイベントの実施や参加等によりスポーツ推進委員(71人)の育成を図るとともに、新たなニュースポーツを考案し普及した。
	37	スポーツ推進委員の活動の充実	スポーツ魅力創造課	
	38	【新】スポーツ振興会委員の育成	各地区公民館	スポーツ振興会長連絡協議会に対して、補助金交付。 《5地区スポーツ振興会委員研修会》 ①(地区分け:厚木北、依知北、依知南、睦合北、荻野 種目等:モルック) ②(地区分け:睦合南、睦合西、小鮎、緑ヶ丘、玉川 種目等:ベースボール5、モルック) ③(地区分け:南毛利、南毛利南、相川、森の里、厚木南 種目等:セストシューター、モルック) 《各地区スポーツ振興会委員研修会》 (種目等:モルック等)

スポーツボランティアの育成・活用	39	スポーツボランティアの確保・育成	スポーツ魅力創造課 (公財)厚木市スポーツ協会	スポーツイベント(あつぎマラソン、あつぎ駅伝)の運営に係る業務をスポーツボランティアに依頼し、確保と育成を図った。 スポーツイベントの運営に係るスポーツボランティアの確保と育成に努め、登録を募ったボランティアをイベントに派遣した。
	40	市内高等学校・大学と連携した人材の活用	スポーツ魅力創造課	スポーツキャンプ イン 日体大で、日体大学生ボランティアによる小学生への救急救命講義を実施 あつぎマラソンでクラーク記念国際高等学校厚木キャンパスの生徒にボランティアを依頼(7人)
			睦合北公民館	《第25回青少年スポーツ教室「みんなでワッショイスポーツだ!!」(3月14日開催予定)》 厚木北高校の生徒を指導者として、地域の小中学生にスポーツを指導するとともに健全な青少年の育成を図る。 種目:サッカー、バスケットボール、バレーボール、ダンス、弓道
スポーツ関係団体等の支援・育成及び連携・協働	41	厚木市スポーツ協会の支援・協働	スポーツ魅力創造課	スポーツ協会運営に要する経費の一部を補助し、スポーツ協会を通じて各種スポーツ大会や教室を実施することで本市スポーツの推進を図った。
	42	スポーツ関係機関への支援と協働	スポーツ魅力創造課	スポーツ協会、地区スポーツ振興会、スポーツレクリエーション協会、スポーツ少年団の運営に要する経費の一部を補助。またスポーツ協会加盟団体等が主催するスポーツ大会等について、厚木市後援を行った。
			スポーツ魅力創造課	《厚木市市民協働事業 オリンピアンと一緒に体操しよう!》 《新春トップアスリートの講話と実技指導》 市民協働提案事業「トップアスリートの実技指導や講話を通じて、児童の「夢」を育み、スポーツへの興味関心を高める」事業を支援。誰でも参加できるオリンピックメダリストとの体操イベントやオリンピックの講演会を実施し、本市からのオリンピック輩出を目指すきっかけづくりを行った。
			スポーツ魅力創造課	市外に活動拠点のあるスポーツ団体等が本市でスポーツ合宿等を行う際の宿泊経費の一部を助成することで、スポーツ合宿等の誘致を促進し、本市のスポーツ振興、交流人口の拡大及び地域経済の活性化を図った。(155件)
	43	市内の高等学校・大学、企業・事業所との連携・協働	スポーツ魅力創造課	後援等名義使用承認申請のあった大会等の後援等承認を行った。(54件) あつぎマラソンで市内企業と連携し、リカバリーケア教室等を実施した。また、企業の特産品等を抽選で参加者に渡した。
			(公財)厚木市スポーツ協会	《中学生軟式野球アカデミー/キッズ野球アカデミー》 SBSネクサード軟式野球部(SBSリコーロジスティクス株) 《ボールの投げ方アカデミー/中学生バレーボールアカデミー》 株式会社ベネクス 《中学生軟式野球アカデミー》 アンリツ株式会社野球部 《中学生軟式野球アカデミー》 株式会社リコー野球部 《バドミントンアカデミー》 厚木西高等学校バドミントン部 《小学生バスケットボールアカデミー》 松蔭大学女子バスケットボール部 市内高等学校・大学、企業等と連携し実施
44	【新】学校法人日本体育大学との連携	スポーツ魅力創造課	《スポーツキャンプイン日体大》 市内在住の小学4～6年生19人が参加し、トップレベルの指導者や選手から講義や実技指導を受け、大学生とのスポーツ交流等を行った。	

競技スポーツ活動の 機会の提供	45	全国的な体育・スポーツ大会への 参加支援	スポーツ魅力 創造課	全国大会や国際大会（障がい者スポーツ含む。）などへ出場する市民を支援した。（151件（うち国際大会6件））	
	46	競技スポーツ活動への支援	スポーツ魅力 創造課	スポーツ協会及びレクリエーション協会加盟団体等が実施する選手強化事業への支援した。 （2団体） ・陸上競技協会（市町村対抗かながわ駅伝競走大会選手強化練習） ・スキー協会（神奈川県市町村対抗スキー競技会強化合宿）	
			スポーツ魅力 創造課	厚木市出身であるプロサッカー選手ジャーメイン良選手が東アジアE-1サッカー選手権に日本代表として初選出されたことから市を挙げて応援することを目的として、パブリックビューイングを実施した。	
			（公財）厚木 市スポーツ協 会	競技団体が選手の育成又は強化を目的として組織的、計画的に実施する事業に対し、助成金を交付した。 30競技の加盟団体に対して助成金を交付し、活動の活性化を図ることができた。	
	47	トップアスリートから指導を受け ることができる機会の提供	スポーツ魅力 創造課	<p>《スポーツキャンプイン日体大》 学校法人日本体育大学と「体育・スポーツ振興に関する協定」を締結している本市の小学生が、日本体育大学を訪問し、トップレベルの指導者や選手から講義や実技指導を受けることで、スポーツへの関心を高めるとともに、更なる競技力向上を図るため実施</p> <p>《木下テニススクラブ トップアスリート卓球クリニック》 木下テニススクラブの所属選手による卓球クリニックを開催し、トップアスリートからの技術指導を受けることで、スポーツへの関心を高めるとともに、市民の体力向上、健康増進、競技力向上を図るため実施</p> <p>《元プロ野球選手による少年野球クリニック》 元プロ野球選手の館山昌平さん、鳥谷敬さん、坂口智隆さん及び西田明央さんによる野球クリニックを開催し、トップアスリートからの技術指導を受けることで、スポーツへの関心を高めるとともに、市民の体力向上、健康増進、競技力向上を図るため実施</p> <p>《あつぎスポーツレクリエーションフェスティバル》 厚木はやぶさFCの選手によるサッカー教室を実施し、トップレベルから実技指導を受けることで、スポーツへの関心を高めるとともに競技力向上を図るため実施</p> <p>《厚木はやぶさFC連携事業 市立保育園サッカー教室》 厚木はやぶさFCの選手が市立保育園を巡回し、体の動かし方を学ぶことで子どもの基礎体力向上を図った。また、トップレベルのプレーを見ることで、トップアスリートへの夢や憧れを与えると同時にスポーツへの関心を高めるため実施</p>	
			（公財）厚木 市スポーツ協 会	<p>《中学生軟式野球アカデミー/キッズ野球アカデミー》 SBSネクサード軟式野球部（SBSリコーロジスティクス株）</p> <p>《ボールの投げ方アカデミー》 杉本博昭※元プロラグビー選手</p> <p>《中学生バレーボールアカデミー》 佐藤あり紗※元バレーボール日本代表選手</p> <p>《中学生軟式野球アカデミー》 アンリツ株式会社野球部</p> <p>《中学生軟式野球アカデミー》 株式会社リコー野球部</p> <p>《バドミントンアカデミー》 桃田賢斗※元バドミントン日本代表選手</p> <p>《小学生バスケットボールアカデミー》 松蔭大学女子バスケットボール部</p> <p>《中学生長距離アカデミー》 洪井陽子※元長距離日本代表選手</p> <p>《中学生サッカーアカデミー》 永里源気※元プロサッカー選手</p> <p>あつぎスポーツアカデミー事業において、トップアスリートが講師を務めた。</p>	
	スポーツ医・科学導 入	48	スポーツドクター、スポーツト レーナー等の活用推進	（公財）厚木 市スポーツ協 会	《スポーツセミナー（3月14日開催予定）》 市民のスポーツの促進を図るため、スポーツ指導者を対象としたセミナーを実施
		49	スポーツ医・科学導入の検討	（公財）厚木 市スポーツ協 会	《スポーツセミナー》 市民のスポーツの促進を図るため、スポーツ医科学に関する研修講座等を実施
		50	【新】医療機関との協力体制の構 築	スポーツ魅力 創造課	市民スポーツ大会、あつぎマラソン、あつぎ駅伝競走大会で厚木医師会から医師と看護師の派遣を依頼し、怪我等の応急処置を実施。また、スポーツレクリエーションフェスティバルでは看護師を健康相談役として派遣を実施。

3 スポーツ活動を広げる環境づくり	スポーツ施設の整備・充実	51	新たなスポーツ施設の検討	スポーツ魅力創造課	令和6年度に策定したスポーツの聖地づくり基本構想で示した理念や方向性を具体化し、本市のスポーツ活動の基盤となるスポーツ施設の整備方針を明確にするため、スポーツの聖地づくり基本計画を策定した。
		52	既存スポーツ施設の有効活用・適正管理	環境事業課	環境センターの余熱利用施設であるふれあいプラザの更なる来館者数増加のため、水泳やダンスなどの教室の充実を図るとともに、夏祭りなどのイベントを実施した。
				スポーツ魅力創造課	<p>体育施設整備事業 スポーツレクリエーション活動の普及を図るため、及川グラウンド・ゴルフ場の整備を進めた。 熱中症対策の工作物の設置を2件行った。</p> <p>各施設維持管理及び維持補修事業 安心して安全で快適なスポーツ施設を御利用いただくため、日常の円滑な維持管理及び施設修繕等優先順位を定め維持補修を行った。</p>
				(公財)厚木市スポーツ協会	市営スポーツ施設の管理運営 指定管理者として指定を受けたスポーツ施設を適正に管理運営を行った。
		53	高齢者や障がい者等に配慮した施設の充実	スポーツ魅力創造課	ツユキ及川球技場の人工芝が経年劣化により滑りやすくなっていたため、人工芝の張替えを実施。張替えにより、転倒や怪我のリスクが軽減され、より安全な施設運営に努めた。
		54	市立小・中学校の体育施設の活用	スポーツ魅力創造課	屋外運動場、体育館の一般開放を実施し、スポーツ・レクリエーション活動の普及と地区住民相互の親睦を図った。
		55	健康・交流のみちの利用促進	健康医療課	健康・交流のみち（相模川、中津川、荻野川、小鮎川、恩曾川、玉川）の普及啓発を図るため、リーフレットを公共施設に配架し、普及啓発を実施。
	56	ハイキングコースの利用促進	観光振興課	豊かな緑の中を森林浴ができる8つのハイキングコース（白山、白山順礼峠、猪久保、鐘ヶ嶽、日向薬師、見城、高松山、鳶尾山）を整備し、森林セラピー体験などの事業を活用し利用促進を図った。	
	57	企業・大学等との協働	スポーツ魅力創造課	厚木市の後援又は共催の名義使用承認（54件） スポーツの振興等のため各種団体等が主催するスポーツに関する事業に対し実施	
	スポーツ関連情報の提供	58	【新】スポーツ関連情報の総合ポータルサイトの構築	スポーツ魅力創造課	「スポーツタウン厚木市」という自治体、地域住民、企業等のスポーツ情報を共有できるサイトを通じ、本市や厚木市スポーツ協会加盟団体、その他民間団体がイベント参加者を募集する際に使用した。
59		スポーツ関連情報の充実	スポーツ魅力創造課	市民のスポーツ活動を推進するため、ホームページに公共スポーツ施設の位置や概要、実施できるスポーツ種目、駐車場の有無、予約方法を公開している。 また、市主催のイベントの周知や厚木市にゆかりのスポーツ選手をホームページで紹介した。	
			(公財)厚木市スポーツ協会	<p>スポーツ協会の活動をはじめ、各種のスポーツ情報をスポーツ協会情報紙『The Sports in あつぎ』を2回発行した。発行部数は各号81,500部</p> <p>スポーツに関する書籍及び各種資料を収集し、東町スポーツセンター、南毛利スポーツセンター等の施設内で設置・陳列し、市民に広く情報を提供した。</p> <p>ホームページで各種スポーツイベントの情報を提供した。またFacebook、Instagramを使用し、情報を発信した。</p>	